

川崎重工業株式会社

NO.2025109

2026年2月9日

各位

会 社 名	川崎重工業株式会社
代 表 者 名	代表取締役社長執行役員 橋本 康彦
コ ー ド 番 号	7012 東証プライム・名証プレミア
問合せ先責任者	執行役員 コーポレートコミュニケーション総括部長 鳥居 敬
	【東京】TEL 03-3435-2130
	【神戸】TEL 078-371-9531

株主還元方針の変更および期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2026年2月9日開催の取締役会において、下記の通り株主還元方針の変更および2026年3月期の1株あたり期末配当予想について修正（増配）することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 株主還元方針の変更

（1）変更の理由

当社は、従来から資本コストを上回る利益を将来にわたって安定的に創出していくことを経営の基本方針に掲げ、長期的な株主価値向上と安定的な配当を両立する方針の下、連結配当性向 30%を基準に配当を実施してまいりました。

今般、当社株式を長期的に保有いただく株主の皆様への安定的な配当をより明確にし、株主還元の一層の充実を図る観点から株主還元方針を見直し、単年度の業績の影響を受けにくい「DOE（株主資本配当率）」4%を新たな指標として導入することといたしました。

（2）変更の内容

変更前	当社グループは、企業価値の向上、すなわち資本コストを上回る利益を将来にわたって安定的に創出していくことを経営の基本方針に掲げており、将来の成長に必要となる先端的な研究開発と革新的な設備投資を持続的に行い、長期的な株主価値の向上による株主還元を経営の重要な課題の一つとしています。 また、株主価値向上と配当による株主還元をバランス良く実施していくため、将来の業績見通しに加え、フリー・キャッシュ・フロー、純負債資本倍率（ネットD/Eレシオ）等の財務状況を総合的に勘案し、安定的な配当を念頭に親会社の所有者に帰属する当期利益に対する中長期的な連結配当性向の基準を30%としています。
変更後	当社グループは、企業価値の向上、すなわち資本コストを上回る利益を将来にわたって安定的に創出していくことを経営の基本方針に掲げており、将来の成長のための戦略的投資を通じた長期的な株主価値の向上による株主還元を経営の重要な課題の一つとしています。 長期的な株主価値向上と安定的な配当を両立するため、株主還元に関しては株主資本配当率(DOE※) 4%を目安として実施してまいります。 ※DOE = $\frac{\text{年間配当総額}}{\text{親会社の所有者に帰属する持分合計} - \text{その他の資本の構成要素}}$

(3) 変更時期

2026年3月期末より適用いたします。

2. 期末配当予想の修正（増配）

上記の株主還元方針の変更を踏まえ、前回予想から16円増配となる1株当たり91円の期末配当を実施する予定です。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2025年5月9日公表)	円 錢 —	円 錢 75.00	円 錢 —	円 錢 75.00	円 錢 150.00
今回修正予想	—	—	—	91.00	166.00
当期実績		75.00			
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	—	70.00	—	80.00	150.00

※ 2026年3月期の期末配当につきましては、2026年6月開催予定の当社第203期定時株主総会の決議を経たうえで、実施する予定です。

以上